

(参考様式 22 別紙)

年 月 日

既存建築物に係る建築基準法上の適合状況報告書

【報告者】 建築士事務所名 _____

建築士氏名 _____

登録番号 _____ 級建築士 第 号

連絡先 (電話番号) _____

障害福祉サービス事業者の指定 (変更による使用開始を含む。) を受けようとする以下の建築物については、建築確認申請が不要であり、かつ建築基準法の用途分類による下記の用途として、建築基準法上の規定に適合している (する予定である) ことを確認しました。

※ 建築基準法上の規定とは、建築物の構造、防火上主要な間仕切壁、階段 2 方向避難、非常用照明、採光、換気、排煙等の基準があります。

建築物の所在地			
事業所名称			
建築基準法の用途 いざれかを○で囲む	児童福祉施設等 ・ 寄宿舎 ・ その他 ()		
建築基準法上の 適合状況 いざれかの□に チェック	<input type="checkbox"/> 現状で適合している。 <input type="checkbox"/> 改修工事により適合する予定		
完了予定	年	月	日
工事内容			

※

※ 上記で「改修工事により適合する予定」と報告した場合は、この書類を2部作成し、1部を指定申請書に添付してください。工事完了後、適合状況を確認した上で、もう1部の以下の枠内に確認年月日、確認者を記入し、現地確認時までにご提出ください。

改修工事の完了により、建築基準法上の規定に適合していることを証明します。

確認年月日 年 月 日

建築士氏名 _____